

方言クイズ新聞をつくろう

教材：「方言と共通語」（光村図書）

小学校の方言の学習では、共通語と方言の違いを理解させることが目標となっています。様々な地域の方言について調べたことをワークシートにまとめるのではなく、「方言クイズ新聞」を作成することで、調べる意欲をわかせる、楽しみながら言葉に関心をもたせましょう。



指導のねらい

多くの子どもたちは、自分の住んでいる地域の言葉が共通語だと思っています。授業で地方それぞれに方言があることを知ることで、様々な地域の言葉を調べるような意欲を持たせます。調べた方言の中からお気に入りの言葉を見つけ、クイズ形式のはがき新聞を作らせます。クイズ形式にすることで相手意識が一層高まり、もっと知りたいという意欲も育てます。



評価の例

- ・共通語と方言との違いを理解している。（知識・技能(3)ウ）
 - A・・・日常生活の言葉や実体験を入れて、方言とその意味について書いている。
 - B・・・方言とその意味について書いている。
- ・「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。（思考・判断・表現B(1)ウ）
- ・進んで自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫し、今までの学習を生かして方言クイズを作成しようとしている。（主体的に学習に取り組む態度）

◆前時まで
導入（課題の説明）・はがき新聞の作り方説明・調べ学習

◆本時
① 導入（課題の説明）・・・5分
② はがき新聞の作り方説明・・・10分
③ はがき新聞の作成・・・30分

◆次時
クイズ交流会



時間配分（目安）

学びを広げるポイント

- はがき新聞の上段にクイズのヒント、中段に方言の意味を書かせます。下から1/3を折り作成することで答えがすぐにわからないので楽しんで活動できるでしょう。さらに、日常での活用場面を取り入れることでより身近に感じるのではないでしょうか。

The newspaper page is titled '「シャンボ かるか」とは...?' and includes a 'ヒント?!' (Hint) section with three clues: ① 何かを切る時に使います。 (Used when cutting something), ② 人によって切るタイミングは違います。 (Cutting timing varies by person), ③ 家やお店で使われます。 (Used at home or in shops). The main content features a drawing of a 'Barber' shop and a grid of text explaining the dialect. The grid text includes: '県は、津軽地方でよく使われています。' (The prefecture is in the Tsugaru region and is commonly used here), '味は、「かみ」の毛です。' (The taste is 'hair' hair), '「かみ」を切るか、ということになりました。' (Whether to cut hair, it was decided like this), 'みんなも使ってみよう' (Everyone let's try using it), 'そろそろシャンボがうつとウレいから' (It's about time Shanbo is catching on and it's fun), and 'シャンボかるか。' (Shanbo, cut it?).

方言クイズ新聞をつくろう

日本語には方言と呼ばれる、地方独自の言葉がたくさんあることを学びましたね。方言について調べ、気に入った言葉を選び、「方言クイズ新聞」を作って、友だちと交流しましょう。



はがき新聞の作り方



教材：「方言と共通語」（光村図書）

- 1 レイアウトの例を参考にして、新聞の大まかなレイアウトを決めましょう。
- 2 定規を使って、枠などに線を引きましょう。
- 3 発行者の欄に名前を書きましょう。（名前は横書きです）
- 4 見出し①は、紹介したい方言を書きましょう。
- 5 見出し①の下に方言のヒントを2~4つ書きましょう。（横書きの方が見やすいです）
- 6 中段の半分~下段には、その方言の意味やどこの地域の言葉なのか書きましょう。もう半分には関係する絵やイラストを描きましょう。
- 7 下段の半分には、見出し②「みんなも使ってみよう」を書きましょう。（使い方を会話文にしてもよいでしょう）
- 8 一度読み直してから、新聞の「タイトル」をつけましょう。
- 9 文章や絵が書けたら、色鉛筆で色を塗りましょう。

10 新聞の1/3を折ったら完成です。

準備するもの

鉛筆（下書き用）、消しゴム、ペン（黒色）、色鉛筆、定規など

